

(2) 西峠 (桜井市吉隠～宇陀市榛原区萩原)

- 地図内凡例**
-  道標類
 -  常夜灯
 -  神社仏閣
 -  地藏類
 -  その他
 -  まちがえやすい分かれ道



18 吉隠の風景
「吉隠」は古い地名で、新墾(よきにいばり)の意かといわれる。



21 春日天皇妃陵
光仁天皇の母。夫の春日天皇は志貴皇子。



23 ムラサキ地蔵下の道標
西国三十三所供養塔を兼ねる。伊勢街道と戒場薬師を示す。



26 前川家
萩原宿の北端にある大和棟の屋敷で、門屋の屋根橋も残る。



27 墨坂伝承地碑
上町商店街との合流点の手前右側の民家軒先にある。

元パチンコ屋駐車場にそって右へ入る

交差点手前の民家の小路に入る

この部分は8ページをご覧ください



15 吉隠の道標
大峯奉納を兼ねた道標。「右いせ」と刻む。



16 吉隠万葉歌碑
恋人但馬皇女の死を悲しんで詠んだ、穂積皇子の万葉歌「零る雪はあはに降りそ吉隠の猪養の岡の寒からまくに」



17 天満神社にある常夜灯
吉隠の集落奥の天満神社境内にある文政十三年(1830)銘の太神宮灯籠。



19 御陵への道標
御陵までは急な坂道が約700m続く。



20 供養碑と庚申堂
寛文11年(1671)造立「奉施庚申 角柄村」と刻む。



24 墨坂伝承地碑
大和國中へ侵攻する神武天皇に対し、礮城の梟師が炭火を焚いて防戦した伝承地。



22 シュウタレ入口の庚申
シュウタレへは、廃業したパチンコ屋の駐車場に沿って、国道から右へ入る。



25 新しい伊勢本街道の道標
平成2年に建てられたもの。未舗装の坂道を下る。



28 あぶらや
明治10年頃まで営業していた元旅館。本居直長が明和9年に宿泊。『菅笠日記』にその模様が詳しく載っている。